

2017年7月11日

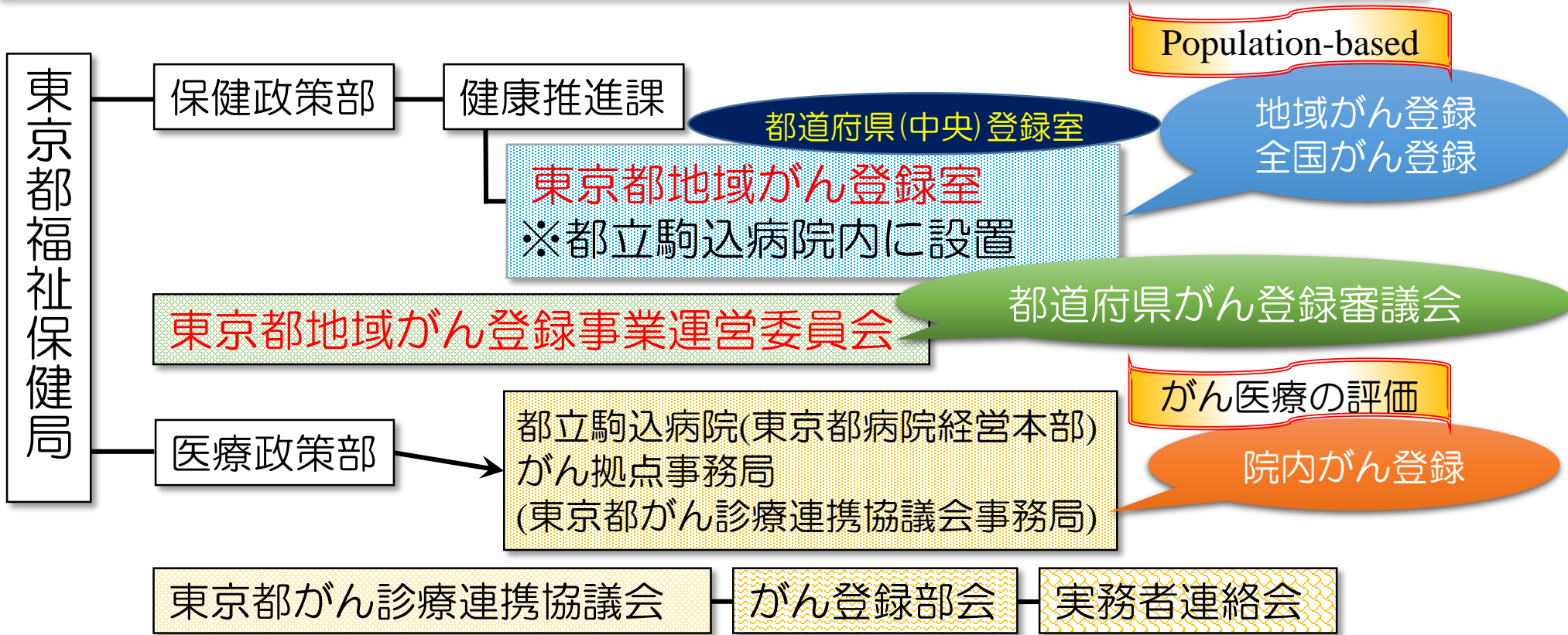
資料3-1

## 第6回東京都地域がん登録事業運営委員会

議事(1)

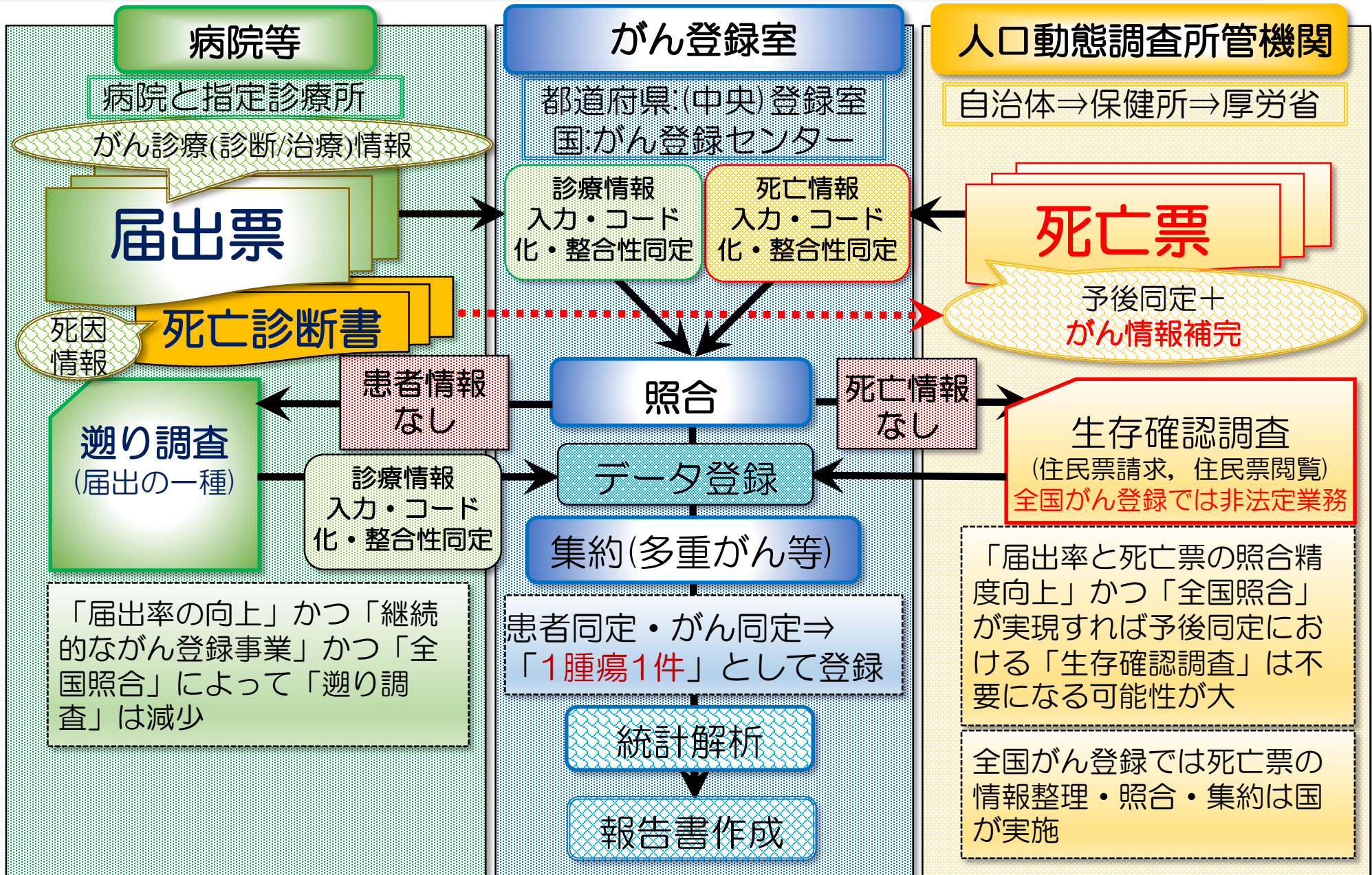
東京都地域がん登録運営概況

# 東京都がん登録事業の運営体制



- 事業開始：地域がん登録2012年7月⇒全国がん登録2016年1月
- がん登録個人情報の取扱：「安全管理措置マニュアル」に準拠
- がん登録データ処理管理：標準DBS⇒全国がん登録システムNCR

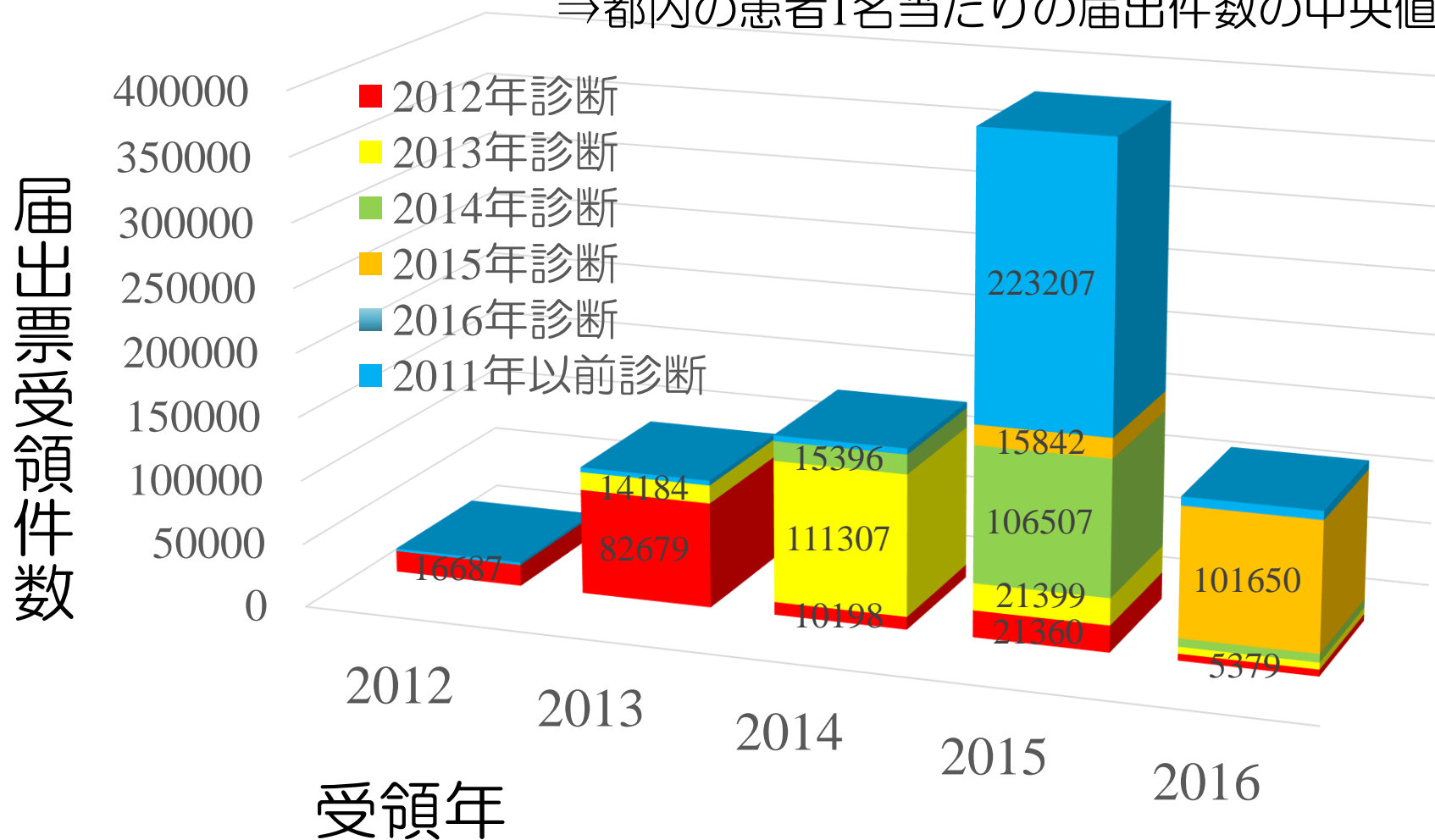
# 地域がん登録・全国がん登録の仕組み



# 東京都地域がん登録届出実績

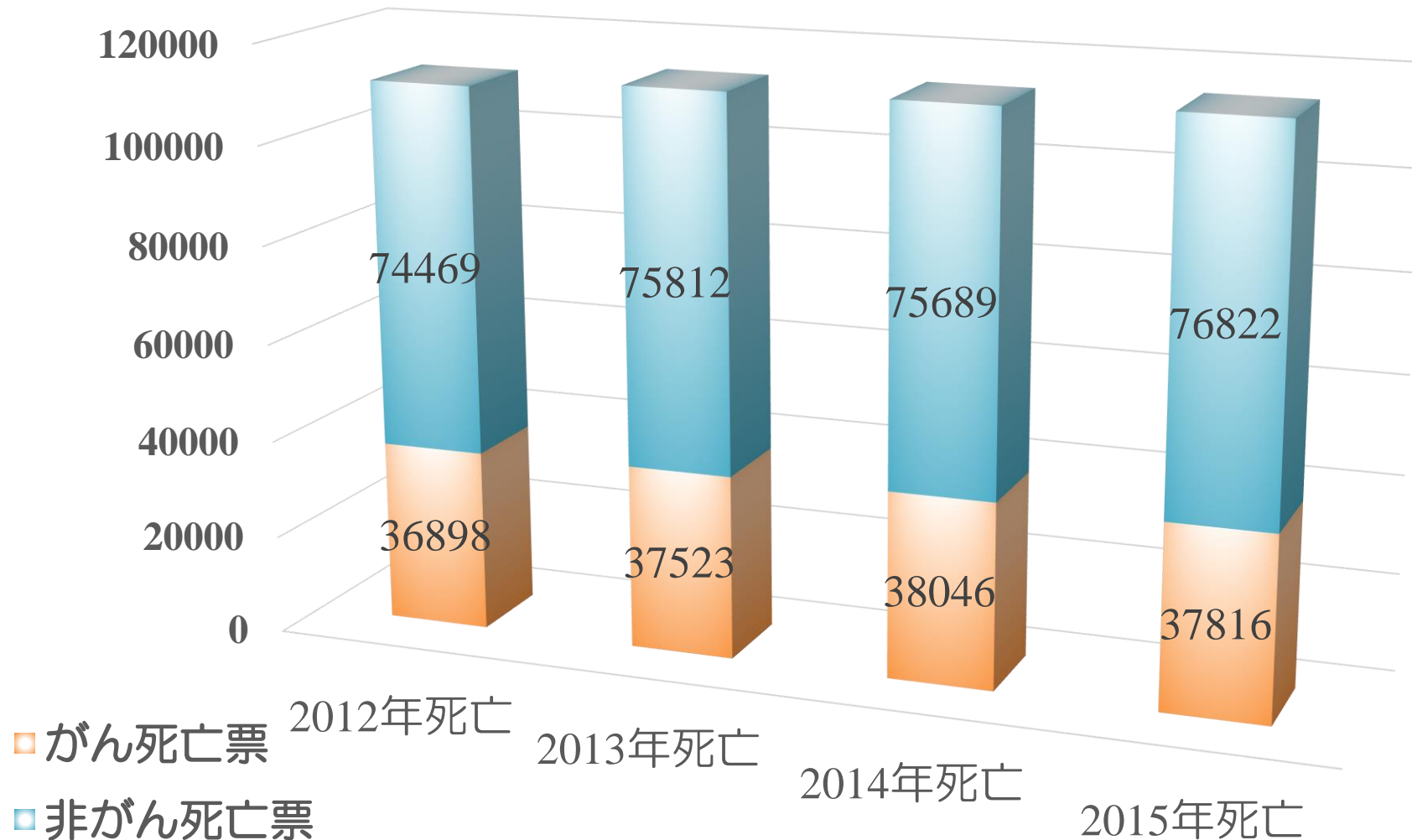
2012年7月-2017年3月の間、届出票77万件(含重複等)受領

死亡票を補完しない罹患者数は受領届出票の約半数  
⇒都内の患者1名当たりの届出件数の中央値は2件



# 東京都地域がん登録死亡票件数

2012年7月-2016年6月の間、移送分等による重複を含めて51万件を受領した。  
受領した死亡票から移送等による重複を除き、「がん死亡票」と「非がん死亡票」を分類した。  
「がん死亡票」は、がん診断名が記載された死亡票の内、一定のルールで選択したものである。  
がん死亡票は、必ずしも死因ががんであるとは限らない。



# 地域がん登録業務進捗

6

	2012年7月-2013年11月	2013年12月-2016年8月
実務方式	地域がん登録標準手順	+効率化
特徴	厳格な手順	自動化
データ処理管理	標準DBS	独自方式(データ形式標準DBS)
受領届出票	7.8万件	65万件
受領死亡票	23万件	50万件
登録進捗状況	55%	95%
がん登録実務者	非常勤1⇒非常勤3+委託3.5(2013/12)⇒非常勤13(2018/8)	
紙帳票割合	届出票1/4, 死亡票1/3	届出票1/5, 死亡票1/4
工程管理	全て紙帳票	ペーパーレス化
デメリット	人手と時間がかかる	手順一部省略(NCR*の手法)
2016年9月以降	受領届出票77万件(2017年3月現在) NCR*移行中, 2017年9月移行完了見込	

\*:NCR=全国がん登録システム

2012-2013年遡り調査は2016年7-10月実施

# がん登録の精度指標

7

届出もなく死亡票からも把握されないがん症例

医療機関からのがん届出  
(照合集約済)

遡り調査による届出  
(照合集約済)

**DCO**

非がん  
死亡票

がん死亡票

非がん  
死亡票

**DCN**

=遡り調査対象  
≧遡り調査実施

がん罹患報告数

DCN=Death Certificate Notification (届出票と照合できないがん死亡票)

DCO=Death Certificate Only (遡り調査を行っても判明しないがん死亡票)

- IM比：罹患数と死亡数との比
  - HV比(histologically verified cases, 組織診の割合)
  - MV比(microscopically verified cases, 組織診+細胞診の割合)
- † 可能な限り病理組織学的診断が望ましい

A基準：DCN<20% & DCO<10% & IM>=2.0, B基準：DCN<30% or DCO<20%) & IM>=1.5

# 罹患数決定には前年迄の罹患情報(届出)が不可欠

前年以前罹患	当年罹患
--------	------

当年診断のがん届出症例R

届出されない当年罹患  
がん生存症例X

真の当年がん罹患数：斜線＋橙色  
 集計上のがん罹患数：斜線＋緑色＋赤色  
 緑色と赤色が余分に組み込まれる  
 橙色が不足となる

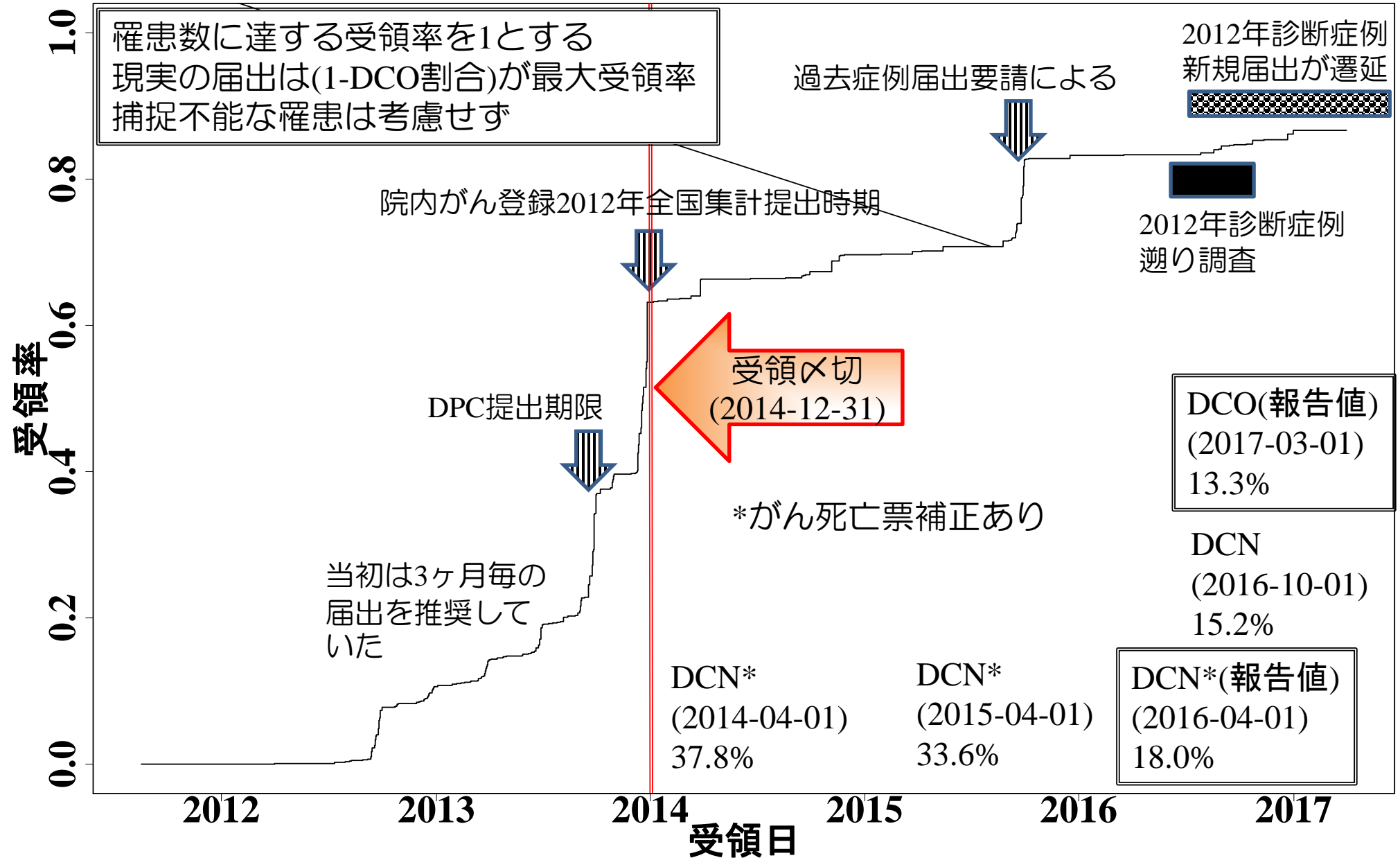
当年診断 がん届出 の内 前年以前 罹患分 (前年迄の届 出票がない と照合不能)	当年診断のがん届出 症例の内 当年罹患分
--	----------------------------

当年死亡のがん症例D

遡り調査によって判明した 前年以前罹患がん死亡	遡り調査によって判明し た当年罹患がん死亡
届出のない前年以前罹患がん死亡 (前年までの届出票がないと当年罹患と区別 がつかない)	届出されない当年罹患 がん死亡症例



# 2012年診断症例の届出票受領率推移



# 地域がん登録と全国がん登録の仕組みの比較

	地域がん登録	全国がん登録
法令	健康増進法/がん対策基本法	がん登録推進法
届出の強制力	任意	義務:病院等(病院と指定診療所)
届出票項目	厚労省研究班標準項目	法定項目
届出医療機関	都内医療機関(一部県間移送)	都内病院等
届出患者居住地	都内居住者のみ	全ての受療患者(含都外居住者)
がん登録システム	標準DBS等(労働集約型)	NCR*(効率化かつ精度向上)
届出票移送先	都登録室	国管理サーバ:都登録室業務受託
届出票整理・照会	都登録室:都業務	都登録室:法定受託事務
届出票提出期限	診断年翌年末(努力目標)	診断年翌年末(法定期限)
院内がん登録関係	別個体制(協力関係)	法に基づく完全な整合性
死亡票収集・整理	都登録室(標準DBS等)	国(NCR*)
非がん照合	都では実施(一部県で未実施)	国が一律実施
全国照合	従来法不可⇒NCR移行で可	都外受療・都外移動を把握
遡り調査対象	都内死亡and都内病院等死亡	全国死亡and都内病院等死亡
報告迄の期間**	診断年後4-5年	診断年後3年

\* : NCR=全国がん登録システム

\*\* : 診断年の1月1日からの期間

# 居住地によるがん登録情報の取扱パターン

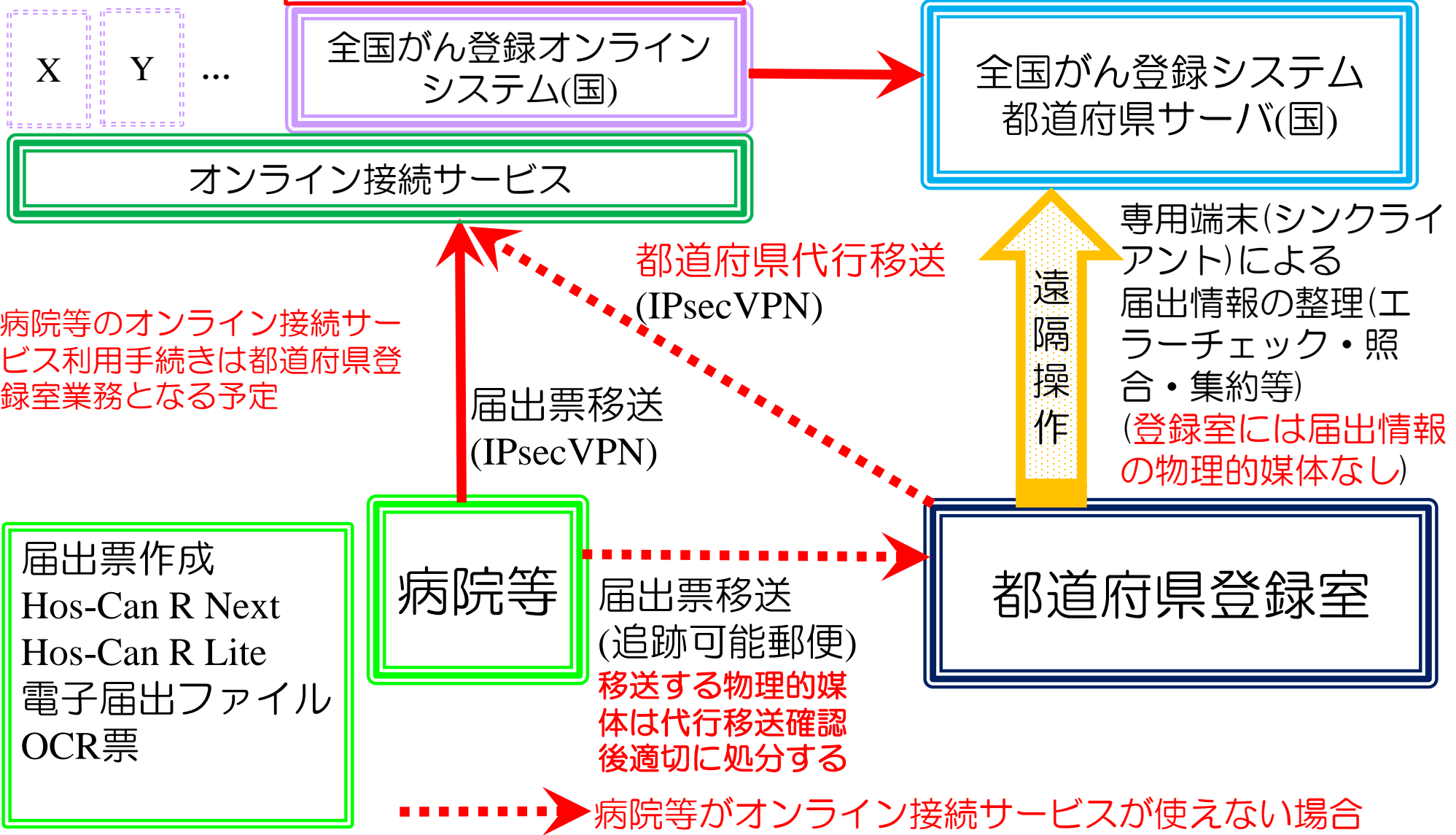
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
診断時居住都道府県	都内	都内	都内	都内	都内	都内	都内	都内	都外	都外	都外	都外	都外	都外	都外
診断時受療都道府県*	都内	都内	都内	都内	都外	都外	都外	都外	都内	都内	都内	都内	都外	都外	都外
死亡時居住都道府県	都内	都外	都内	都外	都内	都内	都外	都外	都外	都外	都内	都内	都内	都内	都外
死亡診断都道府県	都内	都内	都外	都外	都内	都外	都内	都外	都外	都内	都外	都内	都内	都外	都内
地域がん届出票	○	○	○	○											
地域がん死亡票	○		○		○	○					○	○	○	○	
地域がん遡り対象	○				○							○	○		
地域がん死亡照合	○		○												
地域がん罹患対象	○	○	○	○	○	○	▽	▽			○	○	○	○	
地域がん罹患精度	○	○	○	○	△	×	×	×			×	△	△	×	
地域がん生存率	○	×	○	×	×	×	×	×			×	×	×	×	
全国がん届出票:都	○	○	○	○					○	○	○	○			
全国がん死亡票:国	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
全国がん遡り対象:都	○	○			○		○			○		○	○		○
全国がん死亡照合:国	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
全国がん罹患対象:都	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	
全国がん罹患精度:都	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	
全国がん生存率:都	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	

※「都内」(赤字)がいわゆる都民。上記以外に診断時居住地・診断時受療県・死亡時居住県・死亡診断県全てが都外というパターンがある。  
 \*：診断時受療都道府県において「都内+都外」というパターンは「都内」とする(多重がんの場合は都内受療分のみが都内)

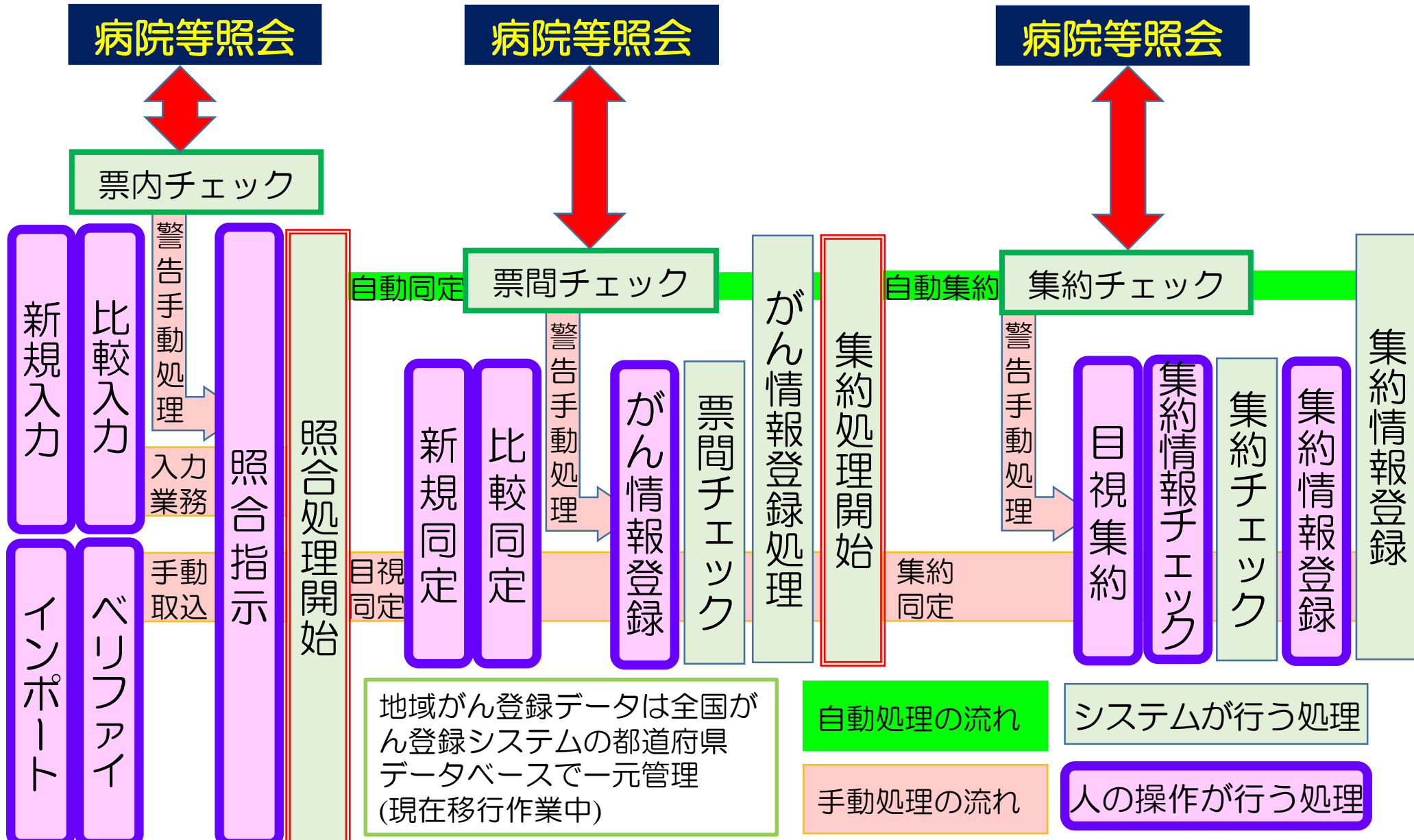
# クラウド型のがん登録情報管理体制

2017年4月- 稼働  
2017年7月- 都道府県業務委託

2016年1月- 稼働



# 全国がん登録システム業務



# 2017年度がん登録業務スケジュール

